

化学療法レジメン登録書

承認日 平成 23 年 12 月 12 日

担当科 外科

責任医師名 横山 忠明

プロトコール名 capecitabine+lapatinib 療法

登録 No : C50-16

対象疾患 HER2 過剰発現が確認された手術不能・再発乳癌

使用薬剤および投与スケジュール

薬剤名	d 1	d 8	d 15	d 21
① ゼローダ 2×1 (p.o.) 1,000mg/m <sup>2</sup> 下記の投与量参照		→		
② タイケルブ(250 mg) 5T 1×1 (p.o.)		→		

21 日間毎

ゼローダ 14 日投与、7 日休薬

タイケルブ 連日投与 食事の 1 時間以上前または食後 1 時間以降に経口投与

ゼローダ投与量

体表面積	1 回用量 (※)
1.36m <sup>2</sup> 未満	1,200mg (4 錠)
1.36m <sup>2</sup> 以上 1.66m <sup>2</sup> 未満	1,500mg (5 錠)
1.66m <sup>2</sup> 以上 1.96m <sup>2</sup> 未満	1,800mg (6 錠)
1.96m <sup>2</sup> 以上	2,100mg (7 錠)

※ゼローダ錠 300 の錠数